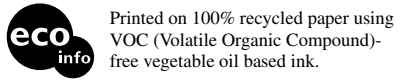
SONY 2-190-358-**11**(1)

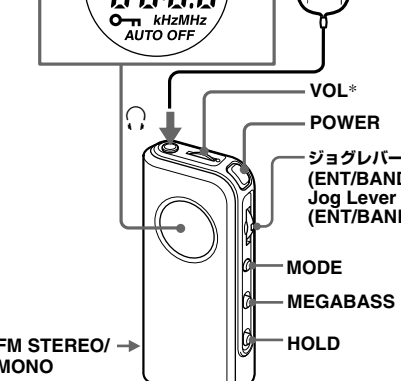
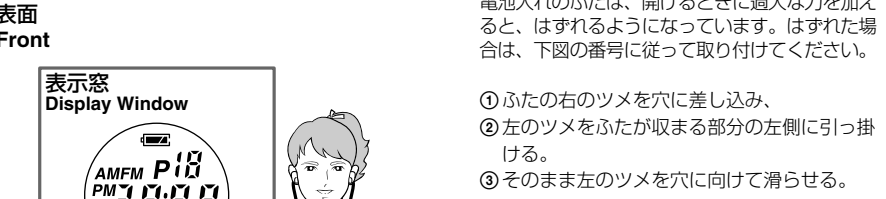
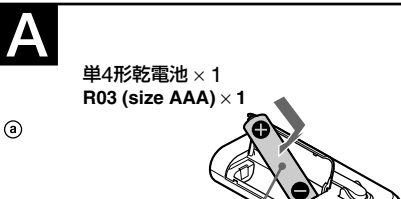
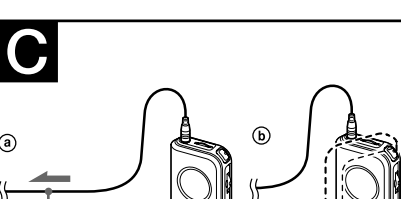
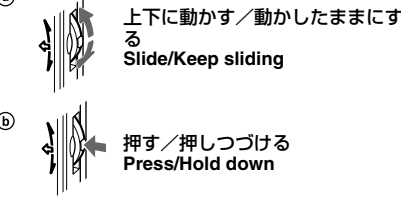
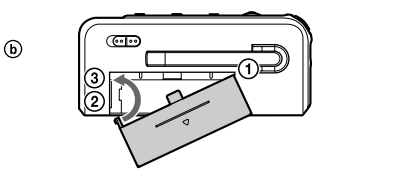
FM Stereo/AM PLL Synthesized Radio

取扱説明書
Operating Instructions
使用说明书（背面）
사용설명서 (뒷면)

FM/AM WALKMAN
SRF-M97

Printed on 100% recycled paper using VOC (Volatile Organic Compound)-free vegetable oil based ink.

http://www.sony.net/

“WALKMAN” is a registered trademark of Sony Corporation to represent Headphone Stereo products. WALKMAN is a trademark of Sony Corporation.

表面
Front

*VOLつまみ近くの音量を上げる側に凸点がついています。操作の目印としてお使いください。
***There is a tactile dot beside VOL to show the direction to turn up the volume.**

日本語

⚠警告 お買い上げいただきありがとうございます。

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。**この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

主な特長

- 安定した受信のできる、PLLシンセサイザー採用のFM/AMラジオ
- FM15局、AM5局で20局のプリセットが可能
- 片手で簡単操作のジョグレバー搭載
- MEGABASS回路採用で迫力のある重低音
- 自動的に電源が切れるパワーオートオフ機能（30/60/90/120分/解除の設定が可能）
- 便利なクリップ付き

乾電池を入れる（図A-ⓐ）

1 電池入れのふたを開け、単4形乾電池1本を⊕と⊖の向きを正しく入れる。
初めて乾電池を入れたときは、「0：00」が点滅します。時計を合わせると点滅は止まります。

2 ふたを閉める。

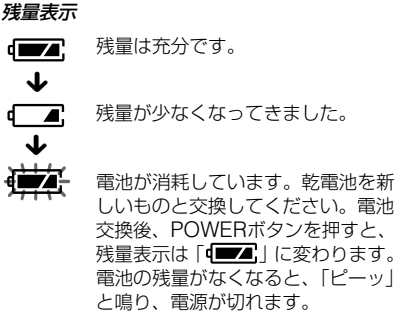
乾電池の持続時間 (JEITA*)

	FM	AM
ソニー単4形(LR03)アルカリ乾電池	約40時間	約65時間
ソニー単4形(R03)マンガン乾電池	約16時間	約30時間

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。実際の電池持続時間は使用する機器の状況により変動する可能性があります。

ご使用中、電池の残量を表示窓でお知らせします。

残量表示

残量は充分です。
↓
残量が少なくなってきました。
↓
電池が消耗しています。乾電池を新しいものと交換してください。電池交換後、POWERボタンを押すと、残量表示は「▰」に変わります。電池の残量がなくなると、「ピーッ」と鳴り、電源が切れます。

ご注意
交換するときは、3分以内に入れ換えてください。3分以上経過すると、現在時刻やプリセット選局で記憶させた放送局が消えてしまいます。そのときはもう一度設定し直してください。

パワーオートオフ機能について
ラジオの電源の消し忘れによる乾電池のむだな消耗を防ぐため、90分たつと自動的に電源が切れるようになっています。電源が切れるまでの時間は変更できます（「電源が切れるまでの時間を設定/解除する」参照）。

電池入れのふたがはずれたときは（図A-ⓑ）
電池入れのふたは、開けるときに過大な力を加えると、はずれるようになっています。はずれた場合は、下図の番号に従って取り付けてください。

① ふたの右のツメを穴に差し込み、
② 左のツメをふたが収まる部分の左側に引っ掛ける。
③ そのまま左のツメを穴に向けて滑らせる。

MODEボタンのはたらき

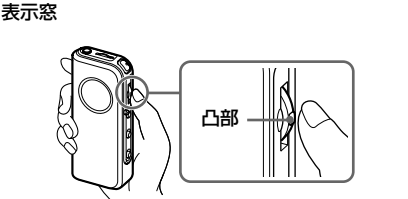
電源を入れているとき：
選局モードの切り換え
マニュアル時、「P」表示なし
プリセット時、「P」と番号表示あり

プリセット選局で受信中：
記憶させた局の削除

電源を切っているとき：
パワーオートオフの設定変更

ジョグレバーの使いかた

ジョグレバー中央の凸部を「上下に動かす／動かしたままにする／押す／押しつづける」、以上4種類の操作があります。

表示窓

●上下に動かす／動かしたままにする（図B-ⓐ）
指を離すと、凸部は元の位置に戻ります。

●押す／押しつづける（図B-ⓑ）
凸部が中央にあるときのみ、押すことができます。

時計を合わせる

時計は24時間表示です。

1 POWERボタンを押して、電源を切る。
2 **ジョグレバーを2秒以上、時計の表示の「時」が点滅をはじめるまで押しつづける。**

3 **ジョグレバーを上下に動かして時を合わせ、ジョグレバーを押す。**
ジョグレバーを動かしたままにすると、数字が早送りされます。
0:00＝真夜中、12:00＝正午。

⇨
4 **ジョグレバーを上下に動かす、または動かしたままにして分を合わせ、ジョグレバーを押す。**
表示窓の「：」が点滅を始め、時計が動き出します。
分を合わせたあと、時報（117番など）と同時にジョグレバーを押すと、より正確な時刻が設定できます。
設定を途中でやめたいときは、MODEボタンを押します。

ご注意
時計合せをはじめてから、約65秒以上操作を行わないと、自動的に設定に入る前の状態に戻ります。

電源が切れるまでの時間を設定／解除する
—パワーオートオフ機能

自動的に電源が切れるまでの時間を設定します。お買い上げ時は、「90分」に設定されています。

1 POWERボタンを押して、電源を切る。
2 MODEボタンを2秒以上、**「AUTO OFF」と時間が点滅表示されるまで押しつづける。**
3 **ジョグレバーを上下に動かして設定したい時間を選び、ジョグレバーを押す。**
ジョグレバーを動かすと設定時間が次のように変わります。

→ 90 ↔ 120 ↔ OFF ↔ 30 ↔ 60 ←

パワーオートオフ機能を解除したいときは「OFF」を選びます。「AUTO OFF」の表示が消えます。

誤操作を防ぐ—ホールド機能

HOLDスイッチを矢印の方向に動かし、表示窓に「⊶」を点灯させます。すべてのボタン操作を受け付けなくなります。
不用意に電源が入ったり、受信局が切り換わるなどの誤操作を防ぐことができます。

海外でAM放送を聞く

受信する周波数ステップ（間隔）を、お使いになる国に合わせて切り換える必要があります。
工場出荷時、このラジオは9 kHzに設定されています。

地域	周波数ステップ
北米・南米の国々/地域	10 kHz
日本国内・その他の国々/地域	9 kHz

ご注意
周波数ステップを切り換えると、プリセット番号に記憶しておいた放送局が消えます。時計表示は切り換えても変わりません。

1 **POWERボタンを押して、電源を切る。**
2 **ジョグレバーを上または下に動かしたまま、POWERボタンを約5秒以上押したままにする。**
「ピピッ」という音がして、周波数ステップが切り換わります。表示窓に「10 kHz」または「9 kHz」の表示が3秒間点滅します。
元の周波数ステップに戻すには、手順2をもう一度行ってください。

周波数を選んで聞く
—マニュアル選局

1 **∩ 端子にステレオイヤーレシーバーをつなぐ。**
2 **POWERボタンを押して、電源を入れる。**
表示窓に「⊶」が表示されている場合は、HOLD スイッチを動かしてホールド機能を解除してください。

3 **MODEボタンを押して、「P」表示を消す。**
マニュアル選局時は「P」表示されません。
4 **ジョグレバーを押して、バンドを選ぶ。**
5 **ジョグレバーを上下に動かして、聞きたい放送局に合わせる。**
ジョグレバーを1回動かすごとに周波数が変わります（FMでは0.05 MHz*、AMでは9 kHzまたは10 kHzずつ）。
ジョグレバーを上または下にしたままにすると、周波数が早送りされます。
放送局の周波数が合うと、放送が聞こえます。
* 周波数は0.1 MHz単位で表示されます。（例：88.00 MHzと88.05 MHzは「88.0 MHz」と表示されます。）
6 **VOLつまみを回して、音量を調節する。**

受信状態を良くする

FM放送の場合（図C－ⓐ）
ステレオイヤーレシーバーのコードがアンテナとして働きます。コードをできるだけ長く伸ばしてお使いください。

AM放送の場合（図C－ⓑ）
AMアンテナは内蔵されているので、ラジオ本体の向きによって受信状態が変わります。最も良く受信できる向きにしてお聞きください。

FMステレオ放送を聞くときは
FMステレオ放送を聞くときは本体裏面のFMスイッチをSTEREOにしておきます。雑音が気になるときはMONO（モノラル）にすると聞きやすくなりますが、ステレオではなくなります。

低音を強調する
MEGABASS（低音増強）スイッチをONにします。
低音を強調しないときにはOFFにします。音がひずんだように聞こえる場合はOFFにします。

いつも聞く放送局を記憶させて聞く
—プリセット選局

FM15局、AM5局まで登録すること（プリセット）ができます。プリセットをしておくと、プリセット番号（AM1～5, FM1～15）を選ぶだけで、受信できます。
工場出荷時は、すべてのプリセット番号に登録がされています。不要な放送局は削除するか、放送局を登録し直してお使いください。

放送局を登録／変更する

1 **「周波数を選んで聞く」の手順1から6を行い、登録したい放送局を受信する。**
2 **ジョグレバーをプリセット番号が点滅するまで押しつづける。**
すべてのプリセット番号に放送局が登録されているときは（工場出荷時はこの状態）、「1」が点滅し、同時に「P」が表示されます。放送局が登録されていない番号があるときは、その番号のみが点滅し、「P」は表示されません。
操作しないまま、約65秒以上経過すると点滅が止まり、手順2を行う前の状態に戻ります。
3 **ジョグレバーを上下に動かして登録したいプリセット番号（AM1～5, FM1～15）を選び、ジョグレバーを押す。**
放送局が登録されている（「P」が一緒に表示される）番号を選んでジョグレバーを押すと、登録されていた放送局は消え、受信している放送局が登録されます。
例）FMのプリセット番号「1」に90.0 MHzを登録したときの表示。

番号の点滅が止まります。
登録を途中でやめたいときは、MODEボタンを押します。

登録した局を聞く

1 **POWERボタンを押して電源を入れる。**
表示窓に「⊶」が表示されている場合は、ホールド機能を解除してください。
2 **MODEボタンを押して、「P」を表示させる。**
3 **ジョグレバーを押してバンドを選ぶ。**
4 **ジョグレバーを上下に動かして、聞きたい局を登録したプリセット番号を選ぶ。**
放送局が登録されているプリセット番号のみ表示されます。
5 **VOLつまみを回して、音量を調節する。**

登録した局を削除する

1 **「登録した局を聞く」の手順3までを行う。**
2 **ジョグレバーを上下に動かして、削除したい放送局を登録したプリセット番号を選ぶ。**
3 **MODEボタンを3秒以上、「P」、「dEL」とプリセット番号が点滅するまで押しつづける。**

4 **点滅中にジョグレバーを押す。**
登録が削除され、そのプリセット番号は空になります。受信中の放送局は、1つ前のプリセット番号（入っていなければ、さらに前）に登録されている局に変わります。
ジョグレバーを押さないまま約65秒以上経過すると、手順3を行う前の状態に戻ります。
途中でやめたいときは、MODEボタンを押します。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 次のような場所に置かないでください。
  —温度が非常に高い所(40℃以上)や低い所(0℃以下)。
  —直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
  —風呂場など湿気の多い所。
  —窓を閉め切った自動車内(特に夏季)。ほこりの多い所。
- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 本体の内部に液体や異物を入れないでください。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンなどは表面をいためますので使わないでください。
- 耳をあまり刺激しないように、適度の音量でお楽しみください。
- 常によい音でお聞きいただくためにステレオイヤーレシーバーのプラグ をときどき柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。
- ステレオイヤーレシーバーをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師または、お客様ご相談センターに相談してください。
- このラジオのテレビ音声受信回路は、FM放送の受信回路と兼用であるため、一部の地域では、テレビ2、または3チャンネルの音声を受信中、FM放送が混じって聞こえることがあります。このときは、お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
- 防滴機構になっていませんので雨や雪、水しぶきのかかるところでは充分にご注意ください。

ステレオイヤーレシーバー(両耳用)で聞くときのご注意

付属のステレオイヤーレシーバーは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。
雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、いつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証書とアフターサービス

（ソニーワールドモデルお買上げのお客様へ）

保証書

- この製品には保証書が添付されておりますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より、日本国内では1年間、海外では90日間です。
- 海外での修理やアフターサービスについてご不明な点は、保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にお問い合わせください。

アフターサービス

調子が悪いときは
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは
お買い上げ店、または海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではラジオの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

時計表示 24時間表示

周波数範囲

バンド	周波数範囲	周波数ステップ
FM	76～108 MHz	0.05 MHz
AM	531～1,710 kHz 530～1,710 kHz	9 kHz 10 kHz

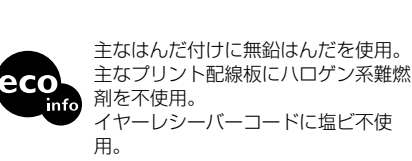
出力端子	∩（ステレオイヤーレシーバー）端子（φ3.5 mmステレオミニジャック）1個
実用最大出力	5 mW + 5 mW（JEITA*）
電源	DC 1.5 V、単4形乾電池1個
パワーオートオフ機能	約30分、60分、90分120分、解除の5段階
最大外形寸法	約36.5×84.6×17 mm（突起部含まず） 約37.4×84.6×21.6 mm（突起部含む） （幅/高さ/奥行）（JEITA*）
質量	約58.5 g（乾電池、ステレオイヤーレシーバー含む）

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

付属品

ステレオイヤーレシーバー（1）
ソニー単4形(R03)乾電池（1）（お試し用*）
取扱説明書（1）
保証書（1）

* 付属の乾電池はお試し用です。購入する場合はソニーアルカリ乾電池をおすすめします。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

主なはんだ付けに無鉛はんだを使用。
主なプリント配線板にハロゲン系難燃剤を不使用。
イヤーレシーバーコードに塩ビ不使用。

商品の修理、お取扱い方法、お買い物相談などの問い合わせ

● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

お客様ご相談センター
● ナビダイヤル ········ 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は 03-5448-3311
（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）
● FAX ····················· 0466-31-2595
受付時間：月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00
お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

English

Features

- FM/AM radio with PLL (Phase Locked Loop) synthesizer enabling stable reception.
- A total of 20 channels can be preset, 15 FM channels and 5 AM channels.
- Jog lever allows simple one-hand operation.
- Powerful Bass sound provided by MEGABASS circuit.
- Auto Power Off Function switches the radio off automatically. (Can be set to go off after 30, 60, 90, 120 minutes or off.)
- Handy clip attached.

Precautions

- Operate the unit only on 1.5 V DC with one R03 (size AAA) battery.
- The nameplate indicating operating voltage, etc. is located on the rear exterior.
- Avoid exposure to temperature extremes, direct sunlight, moisture, sand, dust or mechanical shock. Never leave in a car parked in the sun.
- Should any solid object or liquid fall into the unit, remove the battery, and have the unit checked by a qualified personnel before operating it any further.
- In vehicles or buildings, radio reception may be difficult or noisy. Try listening near a window.
- To clean the casing, use a soft cloth dampened with water, wipe it again with a dry cloth. Do not use alcohol, benzine or thinner.
- This product is not designed to splash resistant, so you should take care to use the unit when raining, snowing or in a water-splash place.

Notes on Headphones

Road safety
Do not use headphones while driving, cycling, or operating any motorized vehicle. It may create a traffic hazard and is illegal in many areas. It can also be potentially dangerous to play your headphones at high volume while walking, especially at pedestrian crossings. You should exercise extreme caution or discontinue use in potentially hazardous situations.

Preventing hearing damage
Avoid using headphones at high volume.
Hearing experts advise against continuous, loud and extended play. If you experience a ringing in your ears, reduce volume or discontinue use.

Caring for others
Keep the volume at a moderate level. This will allow you to hear outside sounds and to be considerate to people around you.

Warning
If there is lightning when you are using the unit, take off the headphones immediately.

If you have any questions or problems concerning your unit, please consult your nearest Sony dealer.

Installing the Battery (See Fig. A-ⓐ)

1 Open the battery compartment lid and install one R03 (size AAA) battery.
When a battery is first installed, “0:00” flashes in the display. Once the current time is set, the flashing stops.
2 Close the lid.

Battery Life (Approx. hours) (JEITA*)

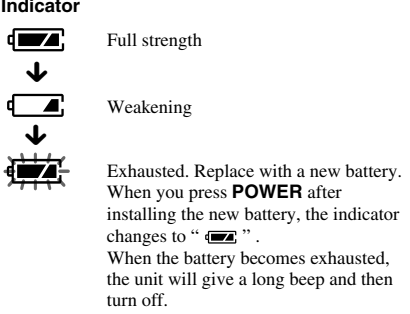
When using	FM	AM
Sony alkaline LR03 (size AAA)	40	65
Sony R03 (size AAA)	16	30

* Measured by JEITA (Japan Electronics and Information Technology Industries Association) standards. The actual battery life may vary depending on the circumstance of the unit.

You can check the remaining battery power in the display.

The indicators are as follows:

Indicator

Full strength
↓
Weakening
↓
Exhausted. Replace with a new battery. When you press **POWER** after installing the new battery, the indicator changes to “▰”.
When the battery becomes exhausted, the unit will give a long beep and then turn off.

Note
Do not take more than 3 minutes to replace the battery, otherwise, your clock setting and preset stations will be initialized. Should that happen, set the functions again.

Notes on Battery
- Do not charge the dry battery.
- Do not carry the dry battery together with coins or other metallic objects. It can generate heat if the positive and negative terminals of the battery are accidentally come into contact with metallic objects.
- When you are not going to use the unit for a long time, remove the battery to avoid damage from battery leakage and corrosion.

Auto Power Off Function

To prevent the battery from being exhausted by the radio being unintentionally left on, you can use the Auto Power Off function to automatically turn off the radio after 90 minutes. (You can change the time setting.) (See “Switching Off the Radio Automatically.”)

If the battery compartment lid comes off (see Fig. A-ⓑ)

The battery compartment lid is designed to come off when opened with excessive force. To put it back on, see the illustration.

① Insert the right hook of the lid into the right hole in the unit.
② Hang the left hook on the left part of the compartment where the lid fits.
③ Slide the left hook towards the left hole in the unit.

MODE Settings

When power is on:
Changes the tuning mode.
“**P**” is not displayed in manual tuning.
“**P**” and number are displayed in preset tuning.

During reception with preset channel:
Deletes preset channel.

When power is off:
Changes Auto Off setting.

Using the Jog Lever

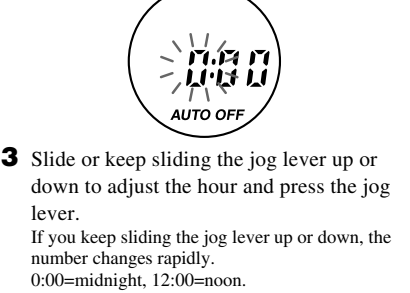
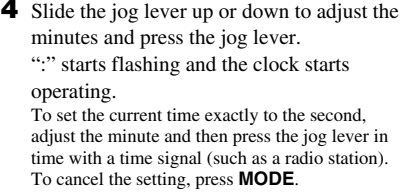
To operate the jog lever, slide it up or down, keep sliding it, press it, or hold it down.

Slide up or down/keep sliding (see Fig. B-ⓐ):
When you remove your finger, the convex part will return to the central position.

Press/hold down (see Fig. B-ⓑ):
You can press the jog lever only when the convex part is at the central position.

Setting the Clock

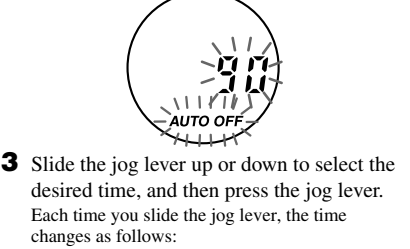
The time display of this clock is a 24-hour system.

1 Press **POWER** to turn off the power.
2 Press and hold down the jog lever for more than 2 seconds until “the hour” starts flashing.

3 Slide or keep sliding the jog lever up or down to adjust the hour and press the jog lever.
If you keep sliding the jog lever up or down, the number changes rapidly.
0:00=midnight, 12:00=noon.

4 Slide the jog lever up or down to adjust the minutes and press the jog lever.
“:” starts flashing and the clock starts operating.
To set the current time exactly to the second, adjust the minute and then press the jog lever in time with a time signal (such as a radio station).
To cancel the setting, press **MODE**.

Note
Once you start setting the clock, you must perform each step within about 65 seconds, or the clock setting mode will be cancelled.

Switching Off the Radio Automatically
— Auto Power Off Function

You can use the Auto Power Off function so that the radio turns off automatically after a set time. The factory setting is 90 minutes.

1 Press **POWER** to turn off the power.
2 Press and hold down **MODE** for more than 2 seconds until “***AUTO OFF***” and the time start flashing in the display window.
3 Slide the jog lever up or down to select the desired time, and then press the jog lever.
Each time you slide the jog lever, the time changes as follows:

→ 90 ↔ 120 ↔ OFF ↔ 30 ↔ 60 ←

To cancel the Auto Power Off function, select “OFF” in step **3**. “***AUTO OFF***” disappears from the display.

Changing AM Channel Step

The AM channel step differs depending on areas. The channel step of this unit is factory-set to 9 kHz or 10 kHz. Change the settings as shown below to be able to listen to the radio.

When using in	Channel step
North and South American countries/Regions	10 kHz
Jaapan and Other countries/Regions	9 kHz

Note
When the AM channel step is changed, the clock time will be kept but the preset stations will be initialized.

1 Press **POWER** to turn off the power.
2 While sliding the jog lever up or down, hold down **POWER** for more than 5 seconds.
You will hear the confirmation beep and the channel step will change. “10 kHz” or “9 kHz” will flash for 3 seconds in the display window.
To change the channel step again, repeat step **2**.

Operating the Radio
— Manual Tuning

1 Connect the headphones cord to the ∩ jack.
2 Press **POWER** to turn on the power.
If “⊶” is in the display, slide **HOLD** to turn off the HOLD function.
3 Press **MODE** to delete “**P**” in the display window.
“**P**” does not appear in manual tuning.
4 Press the jog lever to select the band.
5 Slide or keep sliding the jog lever up or down to select the desired frequency.
One slide of the jog lever changes the frequency by 0.05 MHz* for FM and 9 kHz (or 10 kHz as determined by your AM channel step settings) for AM. If you keep sliding the jog lever up or down, the frequency changes rapidly.
When the frequency matches the broadcast frequency, the broadcast will be received.
* The frequency display is raised or lowered by a step of 0.1 MHz. (Example: The 88.05 MHz is displayed as “88.0 MHz”.)
6 Adjust the volume with **VOL**.
To turn off the radio, press **POWER**.

Improving the Reception

FM (See Fig. C-ⓐ)
The headphones cord serves as the antenna, so extend it as long as possible.

AM (See Fig. C-ⓑ)
An AM antenna is built into the unit. Rotate the unit horizontally until you get the best reception.

To improve stereo program reception
When listening to stereo program, you should normally set the **FM** switch (at the rear of the unit) to **STEREO**. If stereo program is too weak or noisy, set the **FM** switch to **MONO**. (When the switch is set to **MONO**, the sound will become monaural.).

To obtain Powerful Bass Sound
Switch **MEGABASS** to **ON**.
To reduce bass tone, turn **MEGABASS** to **OFF**.
If the sound is distorted, turn **MEGABASS** to **OFF**.

Presetting your Favorite Stations
— Preset Tuning

You can preset up to 15 FM stations and 5 AM stations. To access the stations, simply select the corresponding preset numbers (AM 1-5, FM 1-15).
All the preset numbers are preset to certain stations at the factory. To preset your favourite stations, delete the preset numbers you do not need or change the stations you wish to preset.

Presetting or Changing a Station

1 Follow steps **1** to **6** in “Operating the Radio”, and manually tune in to the station you wish to preset.
2 Hold down the jog lever until the preset number flashes.
When all the preset numbers are set to certain stations (factory-set), “**1**” flashes and “**P**” appears.
When the unit has an available preset number, only the number flashes and “**P**” does not appear.
If you do not carry out any further steps, the unit stops flashing after about 65 seconds. The display before step **2** is restored.

3 Slide the jog lever up or down to select the number you wish to preset and press it.
After selecting the preset number (displayed with “**P**”) set to the radio station, pressing the jog lever deletes the preset stations and presets the station being received.
Example: Display window when you preset 90.0 MHz on FM as the position 1.

To cancel the presetting mode, press **MODE**.

Tuning in to a Preset Station

1 Press **POWER** to turn on the power.
If “⊶” is in the display, slide **HOLD** to turn off the HOLD function.
2 Press **MODE** to show “**P**” in the display window.
3 Press the jog lever to select the band.
4 Slide the jog lever up or down to select the desired preset number (AM 1-5, FM 1-15).
Only the preset numbers set to certain stations are displayed.
5 Adjust the volume with **VOL**.

Deleting a Preset Station

1 Follow steps **1** to **3** in “Tuning in to a Preset Station”.
2 Slide the jog lever up or down to select the preset number to be deleted.
3 Hold down **MODE** for more than 3 seconds until “**P**”, “dEL” and the preset number flash.

4 While the “**P**”, “dEL” and the preset number are flashing, press the jog lever.
Pressing the jog lever deletes the station set to the preset number and the unit starts receiving the station set to the preset number just before it (or, if that preset number is not set to any station, to the preset number before that again).
To cancel the deleting mode, press **MODE**.

Preventing Accidental Operation
— HOLD Function

When you slide **HOLD** in the direction of the arrow, “⊶” appears in the display. All the other buttons on the radio will become inoperative.
This function prevents the radio from being unintentionally turned on, or the radio frequency from being accidentally changed.

Specifications

Time display: 24-hour system
Frequency range:

Band	Frequency range	Channel step
FM	76 - 108 MHz	0.05 MHz
AM	531 - 1 710 kHz 530 - 1 710 kHz	9 kHz 10 kHz

Output:
∩ (headphones) jack
(ø3.5 mm, stereo minijack)
Power output:
5 mW + 5 mW (at 10 % harmonic distortion)
Power requirements:
1.5 V DC, one R03 (size AAA) battery
Auto Power off function:
Approx. 30 minutes, 60 minutes, 90minutes, 120 minutes, and off
Dimensions:
Approx. 37.4 × 84.6 × 21.6 mm (w/h/d)
(Approx. 1 $^1/_2$ × 3 $^3/_8$ × $^7/_8$ inches)
incl. projecting parts and controls
Mass:
Approx. 58.5 g (2.06 oz.)
incl. battery and the headphones

Accessories supplied
Stereo headphones (1)
Sony R03 (size AAA) battery (1) (for trial*)

* The supplied battery is for trial. We recommend you to purchase a Sony alkaline LR03 (size AAA) battery.

Design and specifications are subject to change without notice.

Lead-free solder is used for soldering.
Halogenated flame retardants are not used in printed wiring boards.
PVC is not used in Stereo Headphones cord.

正面
앞면

* **VOL** 旁边有一个触觉点，以表示音量调高的方向。
* VOL 옆에는 볼륨을 높이는 방향을 보여주는 돌기 점이 있습니다.

A

ⓐ

R03（AAA 尺寸）× 1
R03(AAA 사이즈) × 1

先插入电池的 ⊖ 端。
배터리의 ⊖ 극을 먼저 넣습니다.

ⓑ

B

ⓐ

滑动/保持滑动
밀기/계속 밀기

ⓑ

按/按住
누르기/누르고 있기

C

ⓐ ⓑ

立体声耳机
스테레오 헤드폰

中 文

特点

- 用于稳定接收的 PLL（相位锁定回路）合成器的 FM/AM 收音机。
- 最多可以预设 20 个频道，15 个FM频道和 5 个 AM 频道。
- 方便地单手操作微动控制柄。
- 通过 MEGABASS 电路提供强劲的低音。
- 自动关机功能可以自动关闭收音机。（可设定于 30、60、90、120 分钟后关机或取消。）
- 装有紧固夹。

使用前须知

- 本机只能使用 1.5 V 直流电的 R03（AAA尺寸）电池进行操作。
- 标有操作电压等内容的铭牌位于后部。
- 避免暴露在极端温度、直射阳光、潮湿、多沙、多尘或机械震动等场所。切勿遗留在太阳下的汽车内。
- 若有任何固体或液体落入本机，取出电池，并请有资格的人员检查后方能继续使用。
- 在汽车或建筑物内，收音机的接收可能有困难或有杂音。可尝试在窗户附近收听。
- 请使用沾湿的软布清洁外壳，然后再用干布擦干。切勿使用酒精、汽油或稀释剂。
- 本产品不防水，因此当下雨、下雪时或在有水溅起的地方，您应该小心使用本机。

耳机注意事项

道路安全
切勿在开车、骑车或驾驶任何机动车时使用耳机。否则可能会引起交通事故并且在有些地区是违法的。在走路时，特别步行过马路时，开着高音量使用耳机具有潜在的危险。在具有潜在危险的情况下，您应该十分小心或停止继续使用耳机。

防止听力受损
避免开着高音量使用耳机。
听力专家建议不要持续、高声和长期使用耳机。如果您感觉到有耳鸣，请降低音量或停止继续使用。

顾及他人
使音量保持在一个适中的程度。这样可以让您听到外界的声音并且能够顾及到您周围的人。

警告
在使用本机时如有闪电，请立刻拔下耳机。

如果您对本机有任何疑问或问题，请咨询就近的 Sony 经销商。

装电池（见图 A-ⓐ）

1 打开电池舱盖并装入一枚R03（AAA 尺寸）电池。
当第一次装入电池时，显示屏上会闪烁“0:00”。一旦设定了目前时间，闪烁将停止。

2 关上盖子。

电池寿命（近似小时）　　(JEITA*)

电池型号	FM	AM
Sony 碱性电池 LR03（AAA 尺寸）	40	65
Sony R03（AAA 尺寸）	16	30

* 按照 JEITA（日本电子和资讯技术工业协会）标准进行测试。电池的实际寿命将根据本机的使用环境而变化。

您可以从显示屏中查看电池剩余电量。

指示灯显示如下：

指示灯

电力充足
↓
电力微弱
↓
电量耗尽。请换新电池。安装完新电池后按 **POWER** 时，指示灯变为“▰”。
电池要耗尽时，本机将发出一声很长的嘟嘟声然后关闭。

注意
更换电池的时间请不要超过 3 分钟，否则您的时钟设定和预设电台将被初始化。发生这种情况时，请重新设定这些功能。

电池注意事项
- 切勿对干电池进行充电。
- 切勿将干电池和硬币或其他金属物件一同携带。如果电池的正负极不小心与金属物件发生接触，电池将会发热。
- 当您打算长时间不使用本机时，请取出电池以避免电池漏液和腐蚀。

自动关机功能

为了防止由于无意打开收音机而导致电池耗尽，您可以使用自动关机功能以使收音机在 90 分钟后自动关闭。（您可以改变盖时间的设定值。）（请参阅“自动关闭收音机”。）

如果电池舱盖脱落（参见图 A-ⓑ）

本电池舱盖设计为当被过分用力打开时电池舱盖脱落。若要将其装回，请参见插图。

① 将舱盖右边的钩子插入本机右边的插孔中。
② 将左边的钩子挂在电池舱左边安装盖子的地方。
③ 将左边的钩子推入本机左边的孔中。

MODE（模式）设定

电源打开时：
改变调谐模式。
“**P**” 不显示在手动调谐中。
“**P**” 与号码显示在预设调谐中。

接收预设频道时：
删除预设的频道。

电源关闭时：
改变自动关闭设定。

使用微动控制柄

可通过向上或向下滑动、保持滑动、按或按住不放来操作微动控制柄。

向上或向下滑动/保持滑动（参见图 B-ⓐ）：
当您拿开手指时，突出的部分会回到中间位置。

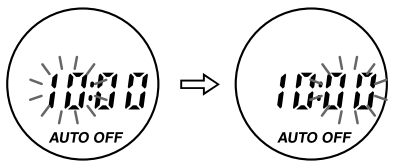
按/按住不放（参见图 B-ⓑ）：
您只能在突出部分在中间位置的时候才能按微动控制柄。

设定时钟

本时钟的时间显示是 24 小时制。

1 按 **POWER** 以关闭电源。

2 按住微动控制柄 2 秒以上直到“小时”开始闪烁。

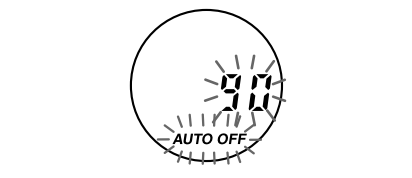
3 向上或向下滑动或保持滑动微动控制柄以调整小时，然后按微动控制柄。
如果您向上或向下保持滑动微动控制柄，数字将快速变化。
0:00=午夜，12:00=中午。

4 向上或向下滑动微动控制柄以调整分钟，然后按微动控制柄。
“:” 开始闪烁且时钟开始运行。
若要将目前的时间精确到秒，请调整分钟并在时间信号（例如，电台时间信号）出现时按微动控制柄。
若要取消设定，按 **MODE**。

注意
旦您开始设定时间，每一个步骤必须在65秒内完成，否则时钟设定模式将被取消。

自动关闭收音机
－自动关机功能

您可以使用自动关机功能，以使收音机在设定的时间过后自动关闭。出厂设定为 90 分钟。

1 按 **POWER** 以关闭电源。

2 按住 **MODE** 2 秒钟以上直至“***AUTO OFF***”（自动关闭）出现，且时间开始在显示窗口中闪烁。

3 向上或向下滑动微动控制柄以选择所需的时间，然后按微动控制柄。
每次您滑动微动控制柄，时间将如下变化：

→ 90 ↔ 120 ↔ OFF ↔ 30 ↔ 60 ←

若要取消自动关机功能，请在步骤 **3** 中选择“OFF”。“***AUTO OFF***”从显示屏中消失。

改变AM频道间隔

AM 频道间隔根据地区的不同而异。本机的频道间隔在出厂时设定为 9 kHz 或 10 kHz。改变以下设定以便能收听无线电广播。

使用地区	频率间隔
北美和南美国家/地区	10 kHz
其他国家/地区	9 kHz

注意
当 AM 频道间隔改变时，时钟时间将保留，但预设电台将被初始化。

1 按 **POWER** 以关闭电源。

2 向上或向下滑动微动控制柄的同时，按住 **POWER** 5 秒以上。
您将听到确认的嘟嘟声，频道间隔将改变。“10 kHz”或“9 kHz”将在显示窗口中闪烁 3 秒。
若要再次改变频道间隔，请重复步骤 **2**。

操作收音机
－手动调谐

1 连接耳机线至 ∩ 插孔。

2 按 **POWER** 以开启电源。
如果显示屏上显示“O━”，则滑动 **HOLD** 以关闭 HOLD 功能。

3 按 **MODE** 以删除显示窗口中的“ **P** ”。
在手动调台中不出现 “ **P** ”。

4 按微动控制柄选择波段。

5 向上或向下滑动或保持滑动微动控制柄选择需要的频率。
每滑动一次微动控制柄，对于 FM 频率改变 0.05 MHz*，对于 AM 频率改变 9 kHz（或 10 kHz，根据AM频道间隔设定而改变）。如果您持续向上或向下滑动微动控制柄，频率将快速改变。
当该频率与广播频率相符时，此广播将被接收。
* 频率显示以 0.1 MHz 为单位递增或递减。（例如：88.05 MHz 显示为“88.0 MHz”。）

6 用 **VOL** 调节音量。
若要关闭收音机，按 **POWER**。

提高接收质量

FM（参见图 C-ⓐ）
耳机线起着天线的作用，因此要尽量伸长。

AM（参见图 C-ⓑ）
AM天线固定在本机内部。沿水平方向转动本机直至获得最佳接收。

提高立体声节目的接收质量
当收听立体声节目时，一般来说，您应该将 **FM** 开关（位于装置后面）设定至 **STEREO**。如果立体声节目信号太弱或受到干扰，请将 **FM** 开关设定设定至**MONO**。（当开关设定为 **MONO** 时，声音将变为单音。）

获得强劲的低音
将 **MEGABASS** 切换至 **ON**。
若要降低低音音调，将 **MEGABASS** 切换至 **OFF**。
如果声音失真，将 **MEGABASS** 切换至 **OFF**。

预设您所喜爱的电台
－预设调谐

您可以最多预设 15 个 FM 电台和 5 个 AM 电台。若要访问电台，只要选择相应的预设号码（AM1–5，FM1–15）。
所有的预设号码在出厂时已被预设了某些电台。若要预设您喜欢的电台，请删除不需要的预设号码或更改要预设的电台。

预设或改变电台

1 按照“操作收音机”中的步骤 **1** 至 **6** 操作，并手动调入您要预设的电台。

2 按住微动控制柄直至预设号码闪烁。
当所有的预设号码都设定为特定的电台（出厂设定）时，“**1**”闪烁且“**P**”出现。
当本机内有可用的预设号码时，仅号码闪烁并且“**P**”不会出现。
如果您未进行任何操作，本机将在 65 秒后停止闪烁。将恢复到步骤 **2** 之前的显示。

3 向上或向下滑动微动控制柄选择要预设的号码并按压。
当选择的预设号码（显示有“**P**”）设定为无线电台时，按微动控制柄删除预设电台并预设接收到的电台。
示例：将 90.0 MHz 预设到位置 1 时的显示窗口。

若要取消预设模式，按 **MODE**。

调入预设电台

1 按 **POWER** 以开启电源。
如果显示屏上出现“O━”，则要滑动 **HOLD** 以取消 HOLD 功能。

2 按 **MODE** 使“**P**”出现在显示窗口中。

3 按微动控制柄选择波段。

4 向上或向下滑动微动控制柄选择需要的预设号码（AM1–5，FM1–15）。
仅显示设定有特定电台的预设号码。

5 用 **VOL** 调节音量。

删除预设电台

1 按照“调入预设电台”中的步骤 **1** 至 **3** 操作。

2 向上或向下滑动微动控制柄选择要删除的预设号码。

3 按住 **MODE** 3 秒以上直至“**P**”、“dEL”和预设号码闪烁。

4 当“**P**”、“dEL”和预设号码正在闪烁时，按微动控制柄。
按微动控制柄删除设定到该预设号码的电台，本机开始接收设定到前一个预设号码的电台（或者，如果这个预设号码没有设定电台，则接收再前一个电台）。
若要取消删除模式，按 **MODE**。

要防止错误操作时
－HOLD 功能

按箭头方向拨动 **HOLD** 开关时，“O━”出现在显示窗上。本机上的其他所有键均会失效。
此功能可防止本机被无意地打开，或广播频率被无意地改变。

规格

时间显示：24 小时制
频率范围：

波段	频率范围	频率间隔
FM	76 – 108 MHz	0.05 MHz
AM	531 – 1 710 kHz	9 kHz
	530 – 1 710 kHz	10 kHz

输出：
∩（耳机）插孔
（∅3.5 mm，立体声迷你插孔）

功率输出：
5 mW + 5 mW（谐波失真为 10 % 时）

电源要求：
1.5 V DC，一枚 R03（AAA尺寸）电池

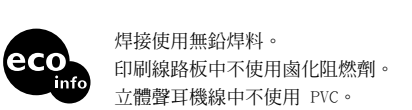
自动关机功能：
约 30 分钟、60 分钟、90 分钟、120 分钟和取消

尺寸：
约 37.4 × 84.6 × 21.6 mm（宽/高/深）
包括突出部分和控制件

重量：
约 58.5 g
包括电池和耳机

附件
立体声耳机（1）
Sony R03（AAA 尺寸）电池（1）（用于试验*）

* 附带的电池用于试验。建议您购买Sony碱性 LR03（AAA尺寸）电池。

设计和规格若有变动，恕不另行通知。

焊接使用無鉛焊料。
印刷線路板中不使用鹵化阻燃劑。
立體聲耳機線中不使用 PVC。

한국어

주요 특징

- FM/AM 라디오에 위상 고정 루프(PLL: Phase Locked Loop) 합성기를 장착하여 안정적인 수신이 가능합니다.
- 15개의 FM 채널과 5개의 AM 채널, 총 20개의 채널을 사전 설정할 수 있습니다.
- 조그 레버가 탑재되어 한 손으로 간편하게 조작할 수 있습니다.
- MEGABASS 회로를 채용하여 박진감 넘치는 저음을 즐길 수 있습니다.
- 자동 전원 꺼짐(Auto Power Off) 기능을 통해 라디오가 자동으로 꺼지도록 할 수 있습니다. (30, 60, 90, 120분 후에 꺼지도록 설정하거나 이 기능을 취소할 수 있습니다.)
- 유용한 클립이 부착되어 있습니다.

사용상의 주의

- R03(AAA 사이즈) 배터리 한 개를 사용하여 1.5 V DC에서만 본 제품을 사용하십시오.
- 작동 전압 등을 표시하는 네임플레이트는 본체 뒷면에 있습니다.
- 지나친 고온 또는 저온, 직사광선, 습기, 모래, 먼지 등에 노출시키거나 물리적인 충격을 가하지 마십시오. 햇볕 아래 주차된 차 속에 놔두지 마십시오.
- 단단한 물체나 액체가 본 제품에 들어가면 작동을 중지하고 배터리를 분리한 다음 자격을 갖춘 기술자에게 점검을 받으십시오.
- 차 또는 건물 안에서는 라디오 수신이 잘 안되거나 잡음이 발생할 수 있습니다. 되도록 창문 가까이에서 사용해 주십시오.
- 표면을 청소할 때는 순한 세제 용액을 적신 부드러운 헝겊을 사용하여 주십시오.
- 본 제품은 방수가 되지 않으므로 비나 눈이 올 때 또는 물이 튀는 장소에서는 조심해서 사용하여 주십시오.

헤드폰에 관한 주의

도로 안전
자가용을 운전하거나 자전거를 탈 때 또는 기타 차량을 운전할 때에는 헤드폰을 착용하지 마십시오. 교통상 위험할 수 있으며 대부분의 지역에서 법적으로 금지되어 있습니다. 걸어 다니거나 특히 횡단보도를 건널 때 헤드폰 볼륨이 높으면 위험할 수 있습니다. 잠재적인 위험이 있는 상황에서는 세심한 주의를 기울이거나 사용을 중지하십시오.

청력 손상 예방하기
볼륨을 너무 높여서 헤드폰을 사용하지 마십시오.
청력 전문가는 지속적으로 큰 소리로 장시간 듣는 것은 해롭다고 충고합니다. 공명 현상이 생기면 볼륨을 줄이거나 사용을 중지하십시오.

다른 사람을 위한 배려
볼륨을 적당하게 유지하십시오. 그래야 주변의 소리를 들을 수 있으며 주위 사람들에게도 피해를 주지 않습니다.

경고
본 제품을 사용할 때 번개가 치면 즉시 헤드폰을 벗으십시오.

제품에 대해 궁금한 점이나 문제점이 있으면 가까운 Sony 판매점으로 문의하여 주십시오.

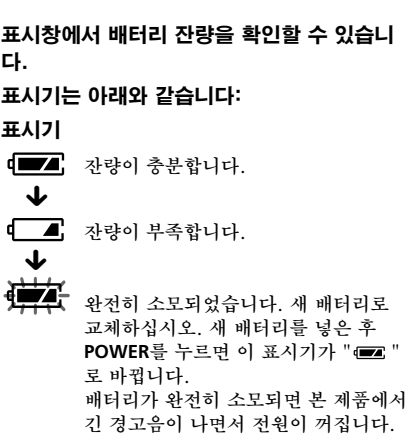
배터리 설치하기 (그림 A-ⓐ 참조)

1 배터리실 덮개를 열고 배터리(AAA 사이즈) 한 개를 넣습니다.
배터리를 처음 설치하면 표시창에 "0:00"이 깜박입니다. 현재 시간을 설정하면 더 이상 깜박이지 않습니다.

2 덮개를 닫습니다.

배터리 수명(대략적인 시간)　　(JEITA*)

배터리 종류	FM	AM
Sony 알카라인 LR03 (AAA 사이즈)	40	65
Sony R03 (AAA 사이즈)	16	30

* JEITA(Japan Electronics and Information Technology Industries Association) 규정에 따라 측정되었습니다. 실제 배터리 수명은 본 제품이 사용되는 환경에 따라 다를 수 있습니다.

표시창에서 배터리 잔량을 확인할 수 있습니다.

표시기는 아래와 같습니다:

표시기

잔량이 충분합니다.
↓
잔량이 부족합니다.
↓
완전히 소모되었습니다. 새 배터리로 교체하십시오. 새 배터리를 넣은 후 **POWER**를 누르면 이 표시기가 "▰"로 바뀝니다.
배터리가 완전히 소모되면 본 제품에서 긴 경고음이 나면서 전원이 꺼집니다.

주의점
배터리를 교체하는 데 3분 이상을 소요하지 마십시오. 시계 설정 및 사전 설정된 방송 채널이 초기화될 수 있습니다. 이러한 경우에는 기능을 다시 설정해야 합니다.

배터리에 관한 주의
- 건전지는 충전하지 마십시오.
- 건전지를 동전이나 기타 금속 물체와 함께 가지고 다니지 마십시오. 배터리의 양극 및 음극 단자가 금속 물체와 우연히 닿게 되면 열이 발생할 수 있습니다.
- 본 제품을 장시간 사용하지 않을 경우에는 배터리 누액과 부식으로 인한 피해가 발생하지 않도록 배터리를 분리하십시오.

자동 전원 꺼짐(Auto Power Off) 기능

본의 아니게 라디오가 켜져 있어 배터리가 완전히 소모되는 것을 방지하려면 90분 후에 라디오가 자동으로 꺼지게 하는 자동 전원 꺼짐(Auto Power Off) 기능을 사용할 수 있습니다. (시간 설정을 변경할 수 있습니다.) ("라디오가 자동으로 꺼지도록 설정하기" 참조)

배터리실 덮개가 빠진 경우 (그림 A-ⓑ 참조)

과도한 힘을 주어 열면 배터리실 덮개가 빠질 수 있습니다. 다시 부착하려면 그림을 참조하십시오.

① 기기의 오른쪽 구멍에 덮개의 오른쪽 후크를 넣습니다.
② 덮개를 끼워 맞추는 배터리실의 왼쪽 부분에 왼쪽 후크를 겁니다.
③ 기기의 왼쪽 구멍으로 왼쪽 후크를 밀어 넣습니다.

MODE 설정

전원이 켜져 있는 경우:
튜닝 모드가 변경됩니다.
수동 튜닝 시에는 "**P**"가 표시되지 않습니다.
사전 설정 튜닝 시에는 "**P**"와 번호가 표시됩니다.

사전 설정 채널로 수신 중인 경우:
사전 설정 채널이 삭제됩니다.

전원이 꺼져 있는 경우:
전원 꺼짐(Auto Off) 설정이 변경됩니다.

조그 레버 사용하기

조그 레버를 작동하려면 조그 레버를 위아래로 밀거나 한쪽 방향으로 계속 밉니다. 또는 조그 레버를 누르거나 계속 누르고 있으면 됩니다.

위아래로 밀기/계속 밀기(그림 B-ⓐ 참조):
손가락을 떼면 볼록한 부분이 다시 중간 지점으로 돌아갑니다.

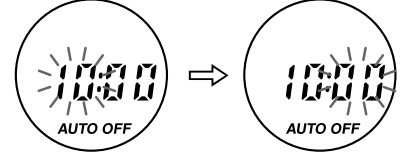
누르기/누르고 있기(그림 B-ⓑ 참조):
볼록한 부분이 중간에 있을 때에만 조그 레버를 누를 수 있습니다.

시계 설정하기

시계의 시간은 24시간 형식으로 표시됩니다.

1 **POWER**를 눌러 전원을 끕니다.

2 "시간" 부분이 깜박이기 시작할 때까지 조그 레버를 2초 이상 누릅니다.

3 조그 레버를 위나 아래로 밀거나 한쪽 방향으로 계속 밀어 시를 조절한 다음 조그 레버를 누릅니다.
조그 레버를 위나 아래의 한쪽 방향으로 계속 밀면 숫자가 빠르게 변경됩니다.
0:00=자정, 12:00=정오.

4 조그 레버를 위나 아래로 밀어 분을 조절한 다음 조그 레버를 누릅니다.
":"이 깜박이기 시작하면서 시계가 작동합니다.
현재 시간을 초까지 정확히 설정하려면 분을 조절한 다음 라디오의 시보와 같은 시보에 맞춰 정확한 시각에 조그 레버를 누릅니다.
설정을 취소하려면 **MODE**를 누릅니다.

주의점
시계 설정을 시작했으면 각 단계를 약 65초 내에 수행해야 합니다. 그렇지 않으면 시계 설정 모드가 취소됩니다.

라디오가 자동으로 꺼지도록 설정하기
- Auto Power Off 기능

자동 전원 꺼짐(Auto Power Off) 기능을 사용하여 지정된 시간 이후 라디오가 자동으로 꺼지도록 설정할 수 있습니다. 공장 출하 시 설정은 90분입니다.

1 **POWER**를 눌러 전원을 끕니다.

2 표시창에 "***AUTO OFF***" 및 시간이 깜박이기 시작할 때까지 2초 이상 **MODE**를 누릅니다.

3 조그 레버를 위나 아래로 밀어 원하는 시간을 선택한 후 조그 레버를 누릅니다.
조그 레버를 누를 때마다 시간이 아래와 같이 변경됩니다:

→ 90 ↔ 120 ↔ OFF ↔ 30 ↔ 60 ←

자동 전원 꺼짐(Auto Power Off) 기능을 취소하려면 순서 **3**에서 "OFF"를 선택합니다.
"***AUTO OFF***"가 표시창에서 사라집니다.

AM 채널 간격 변경하기

AM 채널 간격은 지역마다 다릅니다. 본 제품의 채널 간격은 공장 출하 시 9 kHz 또는 10 kHz로 설정되어 있습니다. 라디오를 청취할 수 있도록 아래의 방법으로 설정을 변경하여 주십시오.

사용 지역	채널 간격
북남미 국가/지역	10 kHz
일본 및 기타 국가/지역	9 kHz

주의점
AM 채널 간격이 변경되면 시계의 시간은 그대로 유지되지만 사전 설정된 방송 채널은 초기화됩니다.

1 **POWER**를 눌러 전원을 끕니다.

2 조그 레버를 위나 아래로 밀면서 5초 이상 **POWER**를 누릅니다.
확인음이 들리면서 채널 간격이 변경됩니다. 3초 동안 "10kHz" 또는 "9kHz"가 표시창에서 깜박입니다.
채널 간격을 다시 변경하려면 순서 **2**를 반복합니다.

라디오 작동하기
- 수동 튜닝

1 헤드폰 코드를 ∩ 잭에 연결합니다.

2 **POWER**를 눌러 전원을 켭니다.
표시창에 "O━"가 표시되면 **HOLD**를 밀어 HOLD 기능을 해제합니다.

3 **MODE**를 누르면 표시창에서 "**P**"가 사라집니다.
수동 튜닝 시에는 "**P**"가 나타나지 않습니다.

4 조그 레버를 눌러 주파수대를 선택합니다.

5 조그 레버를 위나 아래로 밀거나 한쪽 방향으로 계속 밀어 원하는 주파수를 선택합니다.
조그 레버를 한 번 밀 때마다 주파수는 FM의 경우 0.05 MHz* 단위로, AM의 경우 9 kHz(AM 채널 간격 설정에 따라 10 kHz) 단위로 변경됩니다. 조그 레버를 위나 아래의 한쪽 방향으로 계속 밀면 주파수가 빠르게 변경됩니다.
주파수가 방송 주파수와 일치하면 방송이 수신됩니다.
* 주파수는 0.1 MHz 단위로 늘어나거나 줄어들어 표시됩니다. (예: 88.05 MHz는 "88.0 MHz"로 표시됩니다.)

6 **VOL**을 사용하여 볼륨을 조절합니다.
라디오를 끄려면 **POWER**를 누릅니다.

수신 상태 향상시키기

FM(그림 C-ⓐ 참조)
헤드폰 코드는 안테나 역할을 하기 때문에 최대한 길게 하십시오.

AM(그림 C-ⓑ 참조)
AM 안테나는 본 제품에 내장되어 있습니다. 가장 양호하게 수신될 때까지 제품을 가로 방향으로 돌리십시오.

스테레오 프로그램 수신 상태를 향상시키려면
스테레오 프로그램을 청취할 때에는 일반적으로 **FM** 스위치(제품 뒷면)를 **STEREO**로 설정해야 합니다. 스테레오 프로그램이 약하게 들리거나 잡음이 들리면 **FM** 스위치를 **MONO**로 설정하십시오. (스위치를 **MONO**로 설정하면 사운드가 모노로 바뀝니다.)

박진감 넘치는 저음을 재생하려면
MEGABASS를 **ON**으로 전환합니다.
저음 톤을 줄이려면 **MEGABASS**를 **OFF**로 바꿉니다.
사운드가 왜곡되면 **MEGABASS**를 **OFF**로 바꿉니다.

즐겨 듣는 방송 채널 사전 설정하기
- 튜닝 사전 설정

최대 15개의 FM 방송 채널과 5개의 AM 방송 채널을 사전 설정할 수 있습니다. 방송 채널을 이용하려면 사전 설정된 해당 번호(AM1–5, FM1–15)를 선택하기만 하면 됩니다.
공장 출하 시 모든 사전 설정 번호는 특정 방송 채널로 설정되어 있습니다. 각자 즐겨 듣는 방송 채널을 사전 설정하려면 필요없는 사전 설정 번호를 삭제하거나 사전 설정하고자 하는 방송 채널을 변경하십시오.

방송 채널 사전 설정 또는 변경하기

1 "라디오 작동하기"의 순서 **1**에서 **6**을 수행한 다음 사전 설정할 방송 채널을 수동으로 튜닝합니다.

2 사전 설정 번호가 깜박일 때까지 조그 레버를 누릅니다.
모든 사전 설정 번호가 각각 특정 방송 채널로 설정되어 있으면(공장 출하 시 설정) "**1**"이 깜박이고 "**P**"가 나타납니다.
사용할 수 있는 사전 설정 번호가 있으면 그 번호만 깜박이고 "**P**"는 나타나지 않습니다.
더 이상 아무 것도 하지 않으면 약 65초 이후 깜박임이 멈춥니다. 표시창은 순서 **2** 이전 상태로 되돌아갑니다.

3 조그 레버를 위나 아래로 밀어 사전 설정할 번호를 선택한 다음 조그 레버를 누릅니다.
라디오 방송 채널에 대해 설정된 사전 설정 번호("**P**"와 함께 표시)를 선택한 후 조그 레버를 누르면 사전 설정 방송 채널은 삭제되고 수신 중인 방송 채널이 사전 설정 채널로 바뀝니다.
예: FM 90.0 MHz를 위치 1로 사전 설정했을 때의 표시창.

사전 설정 모드를 취소하려면 **MODE**를 누릅니다.

사전 설정된 방송 채널로 튜닝하기

1 **POWER**를 눌러 전원을 켭니다.
표시창에 "O━"가 표시되면 HOLD 기능이 비활성화되도록 **HOLD**를 밉니다.

2 **MODE**를 누르면 표시창에 "**P**"가 나타납니다.

3 조그 레버를 눌러 주파수대를 선택합니다.

4 조그 레버를 위나 아래로 밀어 원하는 사전 설정 번호(AM1–5, FM1–15)를 선택합니다.
특정 방송 채널로 설정된 사전 설정 번호만 표시됩니다.

5 **VOL**을 사용하여 볼륨을 조절합니다.

사전 설정된 방송 채널 삭제하기

1 "사전 설정된 방송 채널로 튜닝하기"의 순서 **1**에서 **3**을 수행합니다.

2 조그 레버를 위나 아래로 밀어 삭제할 사전 설정 번호를 선택합니다.

3 "**P**", "dEL" 및 사전 설정 번호가 깜박일 때까지 3초 이상 **MODE**를 누릅니다.

4 "**P**", "dEL" 및 사전 설정 번호가 깜박일 때 조그 레버를 누릅니다.
조그 레버를 누르면 해당 사전 설정 번호에 지정된 방송 채널이 삭제되며, 이 번호 바로 앞의 사전 설정 번호에 지정된 방송 채널이 수신되기 시작합니다(또는 이 사전 설정 번호에 방송 채널이 지정되어 있지 않을 경우에도 이 번호 앞의 사전 설정 번호에 지정된 방송 채널이 수신됩니다).
삭제 모드를 취소하려면 **MODE**를 누릅니다.

오작동 방지하기
- HOLD 기능

화살표 방향으로 **HOLD**를 밀면 표시창에 "O━"가 나타납니다. 그러면 라디오의 다른 어떤 버튼도 작동되지 않습니다.
이 기능은 본의 아니게 라디오가 켜지거나 라디오 주파수가 실수로 변경되지 않도록 방지합니다.

주요 제원

시간 표시: 24시간 형식
주파수 범위:

주파수대	주파수 범위	채널 간격
FM	76–108 MHz	0.05 MHz
AM	531–1 710 kHz	9 kHz
	530–1 710 kHz	10 kHz

출력:
∩ (헤드폰) 잭
(ø3.5 mm, 스테레오 미니잭)

전원 출력:
5 mW + 5 mW (고조파 왜곡율 10%)

필요 전력:
1.5 V DC, R03(AAA 사이즈) 배터리 1개

자동 전원 꺼짐(Auto Power off) 기능:
약 30분, 60분, 90분, 120분 및 해제

외형치수:
약 37.4 × 84.6 × 21.6 mm (가로/세로/두께)
돌출 부분과 컨트롤류 포함

중량:
약 58.5g
배터리와 헤드폰 포함

제공되는 부속품:
스테레오 헤드폰(1)
Sony R03(AAA 사이즈)배터리(1)(시험용*)

* 제공되는 배터리는 시험용입니다. Sony 알카라인 LR03(AAA 사이즈) 배터리를 구입할 것을 권장합니다.

디자인 및 주요 제원은 예고 없이 변경될 수 있습니다.

솔더링에는 무연 솔더가 사용되었습니다.
인쇄 배선판에는 할로겐족 난연제가 사용되지 않았습니다.
스테레오 헤드폰 코드에는 PVC가 사용되지 않았습니다.